

ふれあうナカマ 育む 見守る



ふれあうナカマ 育む 見守る



昨年12月19日に「団七踊り」の引き継ぎ式が行われ、大鷹沢地区に伝わる八枚田で起きた

地域の伝統

「団七踊り」しっかり守る

出来事をもとにつくられた団七踊りを引き継ぎました。4年生は、まだきちんと覚えていないけれど、来年には学習発表会で団七踊りを発表することに決まっています。それまでには5年生と息を合わせて踊れるように、練習を積んでほしいと思います。下級生にもこの伝統をしっかりと引き継いでほしいと思います。私たち6年生は、団七踊りを引き継いだ後はもう踊れません。さびしいけれど、しっかり4年生



編集委員 我妻蒼、菊地夕蘭、角張聖弥、大町汐菜(6年) 指導教諭 佐久間毅

大鷹沢小

学校名 白石市立大鷹沢小学校
所在地 白石市大鷹沢三沢字五丁目24の1
電話 0224(25)3714
校長 大竹 春生
児童 89人



あいさつ楽しく

登校する時は先生より先に「おはようございます」と言います。教室に入る時「おはよう」と、まずあいさつします。ろうか先生と会った時は、立ち止まってあいさつを交わします。もちろん帰りの時も、先生より早く「さようなら」のあいさつをします。相手より先にあいさつをすることでうれしくなり、楽しく学校生活を送れます。



今回は 東長町小(仙台市) 川崎二小(川崎市)

七郷小

学校名 仙台市立七郷小学校
所在地 仙台市若林区荒井3の17の1
電話 022(288)5024
校長 白石 光彦
児童 1086人



地域と共に防災

七郷小では、2013年度から防災の学習に取り組んでいます。地震や大雨の時にどうすべきかや、けがの手当ての方法などを学んでいます。とても重要な行事として、町内会と七郷小と七郷中学校で取り組む合同防災訓練があります。消防団の方たちも来て、消火活動を見せてくれます。地域の皆さんと小学生と中学生との交流もあります。

クラブ活動

地域の文化を受け継いで



七郷市民祭りで種蒔舞を披露。左上はマンツーマンのゲートボール指導

七郷小学校には、特色のあるクラブとして文化クラブとゲートボールクラブがあります。どちらも地域の皆さんも指導してくださっています。文化クラブは、12人で活動しています。種蒔舞を、七郷神社のお祭りや七郷市民祭りなどでお披露目しています。種蒔舞は七郷神楽の一つです。文化クラブを教えるに当たっては堀江新一郎さん(64)は「伝統芸能に少しでも触れてほしい。たくさんの人に見に来てほしい。これからも文化を受け継いでいってほしい」とおっしゃっていました。



編集委員 山手花依、志水広夢、尾形愛桜、庄子瑠利、武田結香、松田美月(6年) 指導教諭 尾藤恭子、大庄司華菜

した。クラブの時には毎回地域の方が来てくださり、活発に活動しています。6年生の佐々木夢羽君は「強くなるために、地域の人が力を貸してくれていることがありがたい」と話していました。二つとも地域と七郷小を結ぶクラブです。伝統を継承し大切に守ってほしいです。